

「大切な方を守る為の生命保険」

医療技術の進歩とその利用にはまだ大きなギャップがあり、そこに注目した保険会社が高額な治療費（例：通常の粒子線治療 300万円）を保険金でカバーしようという画期的な保険を各社が先を競って販売し始めています。100種類以上ある「先進医療」技術（厚生労働省が指定している）の普及を図りたい国・医療機関の思惑と保険会社の思惑は既にマッチしており、後は保険加入者の増加による実践を待つ状況となっています。高齢化が叫ばれる今日この頃ですが、若くしてガンで命を落としていかれる方も多く見かけます。そのような時に少しでも治療の可能性を追求できる保険を今の内から備えられてはいかがでしょうか？ご自身も含め大切な方を若い内からカバーする事が大切です。今は普及期ということで先進医療特約もかなりお安く付保できますので、その特約を取り扱われる保険会社等にご相談下さい。企業の宝も従業員ということを考えれば、福利厚生という観点から企業が保険料を負担した契約も検討の余地があるでしょう。特に日本人の2人に1人がかかると言われているガン、その他の命にかかわる病気に備えてください。医療ネットワークとの関係強化にもつながるものと思いますので、特に地方の医療情勢が十分でない地域の方にとっても有益なお話だと思います。前向きに検討下さい。